

氏名

もりかわ かずまさ
森川 和政

所属	口腔機能発達学分野		
職名	教授		
最終学歴	九州歯科大学大学院歯学研究科	学位	博士（歯学）

専 門 分 野	小児歯科学・障害（児）者歯科学				
教 育 実 績	担当講座名称	単位数	講義時間数	実習時間数	学科・院の別
	小児歯科学Ⅰ	2 単位	8.0 時間	時間	歯学科
	小児歯科学Ⅱ	4 単位	24.0 時間	32.0 時間	歯学科
	成長発育総論	2 単位	4.0 時間	時間	歯学科
	歯学概論Ⅰ	2 単位	2.0 時間	時間	歯学科
	口腔機能発達学Ⅱ	2 単位	30.0 時間	時間	大学院
大学運営における主な 役職履歴（過去5年間）	分野長（2024年）、診療科長（2024年）、附属病院病院長補佐（2024年）、歯学科教務部会（2024年）、歯学科4年次生学年主任（2024年）				
研 究 分 野	小児歯科学・障害（児）者歯科学				
研究課題	課題名	顎顔面形成におけるGDF-10とBMP-3の機能とその協調作用			
	キーワード （5つまで）	顎顔面形成, GDF-10, BMP-3			
	共同研究等の 実績	スマートフォンカメラと機械学習アルゴリズムを活用した咀嚼機能発達段階の解明（鹿児島大学） 超小型多軸触圧センサを活用した在宅で使える簡易型とろみ度測定器の開発（岩手医科大学）			
研 究 業 績 （著書・発表論文等） （最新の5編）	<p>齊藤桂子, 橋口大輔, 森川和政: 小児歯科学基礎実習における教育方法の検討とその効果. 小児歯科学雑誌 62 (2) : 25-38 2024</p> <p>Arai H, Inaba A, Ikezaki S, Kumakami-Sakano M, Azumane M, Ohshima H, Morikawa K, Harada H, Otsu K: Energy metabolic shift contributes to the phenotype modulation of maturation stage ameloblasts. <i>Frontiers in Physiology</i>, 13:1062042, 2022</p> <p>Inaba A, Harada H, Ikezaki S, Kumakami-Sakano M, Arai H, Azumane M, Ohshima H, Morikawa K, Kano K, Aoki J, Otsu K: LPA6-RhoA signals regulate junctional complexes for polarity and morphology establishment of maturation stage ameloblasts. <i>Journal of oral biosciences</i>, 64(1) :85-92, 2022</p> <p>Shirakawa T, Miyawaki A, Matsubara T, Okumura N, Okamoto H, Nakai N, Rojasawasthien T, Morikawa K, Inoue A, Goto A, Washio A, Tsujisawa T, Kawamoto T, Kokabu S: Daily Oral Administration of Protease-Treated Royal Jelly Protects Against Denervation-Induced Skeletal Muscle Atrophy. <i>Nutrients</i>, 12(10) :3089, 2020</p> <p>Miyawaki A, Rojasawasthien T, Hitomi S, Aoki Y, Urata M, Inoue A, Matsubara T, Morikawa K, Habu M, Tominaga K, Kokabu S: Oral Administration of Geranylgeraniol Rescues Denervation-induced Muscle Atrophy via Suppression of Atrogin-1. <i>In Vivo</i>, 34(5) :2345-2351, 2020</p>				
産学官連携実績 （主要3件）	<p>JKA財団：安心・安全な食提供を実現する在宅で使用できる小型粘度計開発</p> <p>いわて戦略的研究開発推進事業：来るべき日のための抜歯技能習得を目指したドライラボ用モデルの開発</p> <p>いわて戦略的研究開発推進事業：抜歯技能習得に向けた新しいドライラボ用モデルの開発</p>				
産学官連携 可能・希望分野	簡易型とろみ度測定器の開発, オンライン嚥下機能診断システム, 口腔衛生教育ツール開発				
取得した実用新案特許等 （主要5件）	<p>発明名称：在宅での使用を念頭に置いたカトラリートレーに入る小型粘度計</p> <p>出願名称：とろみ度測定装置及びとろみ度測定方法</p> <p>管理番号：IMU220164JP01 出願番号：特願2022-148576</p>				
所 属 学 会 （主要5件）	日本小児歯科学会, 日本障害者歯科学会, 日本咀嚼学会, 日本外傷歯学会, 九州歯科学会				